

CASBEE神戸 ver.3
ラッシュレ神戸北野

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸 ver.3

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE神戸 ver.3/CASBEE-BD

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										3.0
Q1 室内環境							0.40		-	3.0
1 音環境						4.0	0.15	3.0	1.00	3.2
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音						5.0	0.50	3.0	0.50	
1 開口部遮音性能		開口部遮音性能:T-2				5.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能							-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)							-	1.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)							-	2.0	0.20	
1.3 吸音							-		-	
2 温熱環境						1.0	0.35	3.0	1.00	2.5
2.1 室温制御						1.0	0.71	3.0	1.00	
1 室温							-		-	
2 外皮性能						1.0	1.00	3.0	1.00	
3 ゾーン別制御性							-		-	
2.2 湿度制御						1.0	0.29		-	
2.3 空調方式							-		-	
3 光・視環境						2.0	0.25	3.2	1.00	2.9
3.1 昼光利用						1.8	0.30	2.4	0.50	
1 昼光率						1.0	0.60	3.0	0.50	
2 方位別開口							-	1.0	0.30	
3 昼光利用設備						3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策						1.0	0.30	4.0	0.50	
1 昼光制御		カーテンと上階バルコニーによる庇により、グレアを制御				1.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度						3.0	0.15		-	
3.4 照明制御						3.0	0.25		-	
4 空気質環境						3.6	0.25	3.7	1.00	3.7
4.1 発生源対策						4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		天井裏も含めて全面的にF☆☆☆☆の建材を使用				4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気						3.0	0.40	3.3	0.38	
1 換気量						3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		居室面積の1/8以上の開閉可能な窓を確保					-	4.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理							-		-	
1 CO ₂ の監視							-		-	
2 喫煙の制御							-		-	
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	3.2
1 機能性						3.4	0.40	3.8	1.00	3.7
1.1 機能性・使いやすさ						4.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性							-		-	
2 高度情報通信設備対応		各住戸にGbitクラスのプロード/バンドが利用可能な環境を整備					-	5.0	1.00	
3 バリアフリー計画		バリアフリー新法の建築物移動等円滑化誘導基準を満たしている				4.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性						3.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観							-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース							-		-	
3 内装計画						3.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理						3.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性						3.1	0.30	-	-	3.1
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.5	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		日本住宅性能表示基準による劣化等級3を満たす				5.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						2.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		床:フローリング:20年 壁天井:ビニルクロス貼:20年				4.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主な用途上位3種のうち、2種以上にB以上を使用し、Eは不使用				5.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						2.0	0.20		-	
2.4 信頼性						2.8	0.20		-	
1 空調・換気設備						3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備						2.0	0.20		-	
3 電気設備						3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備						3.0	0.20		-	

3 対応性・更新性		3.0	0.30	2.9	1.00	2.9
3.1 空間のゆとり				2.8	0.50	
1 階高のゆとり	階高:2.9m以上			4.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ				1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.50	
3.3 設備の更新性		3.0	1.00			
1 空調配管の更新性		3.0	0.20			
2 給排水管の更新性		3.0	0.20			
3 電気配線の更新性		3.0	0.10			
4 通信配線の更新性		3.0	0.10			
5 設備機器の更新性		3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性						3.1
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.94	3.6	0.50	-	-	3.6
4 効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価						
4.1 モニタリング						
4.2 運用管理体制						
集合住宅の評価		3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護		3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水	節水型機器に加えて節水型便器を採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減		2.8	0.60	-	-	2.8
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	解体時に躯体と仕上材が容易に分別可能である	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1 消火剤		-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率80%	3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮		2.8	0.33	-	-	2.8
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.2	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮		3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1 騒音		3.0	1.00	-	-	
2 振動		-	-	-	-	
3 悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制		-	-	-	-	
3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制		3.7	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明なし	4.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	